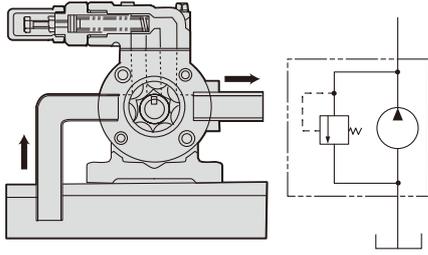


■ トロコイドポンプ用リリースバルブの適切な使用法

内部リターン（安全弁）

VB 型

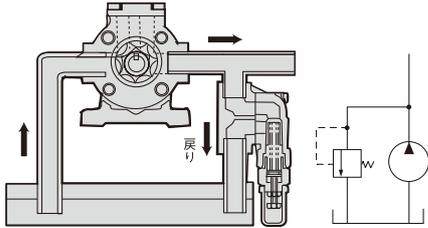


油移送等、瞬間的に圧力を下げる安全弁としてポンプに直接取付けての使用法。

このような回路で、バルブを常時作動させたり、吐出口を全閉にして長時間使用すると、気泡が生じたり騒音が高くなったり、油温が上昇する等の弊害が起きますので、このような場合は外部リターンの方を御採用下さい。

外部リターン（安全弁・調圧弁）

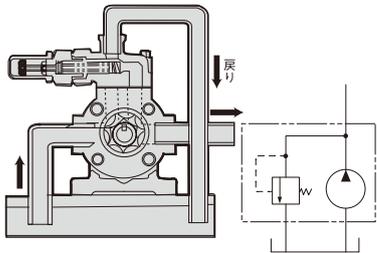
VBD 型



油圧（又は強制循環給油）用圧力調整弁としての使用方法。（バルブ+サブプレート）

VB 型にサブプレートを取付け、配管からバイパス回路を取って取付けるものでリリースバルブの使い方としては最も望ましいものです。全量バイパスを長時間行うとか、常時、調圧用として使用する時等に使用して下さい。

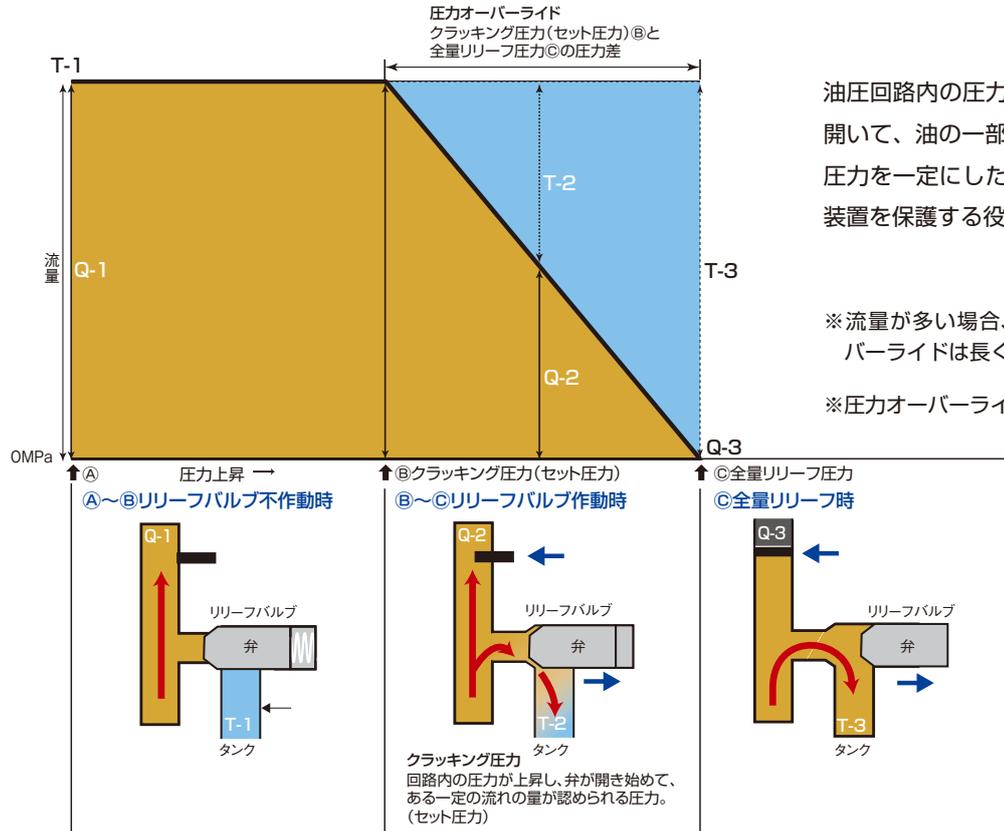
2VD 型



上記と同じ使用法ですが、トロコイドポンプ 2HB 形に直接取付け可能です。

※ 2VD 組付時には、吸入側をふさぐプレートを必ず取り付けて下さい。
※ 戻り配管は、油タンクへ接続して下さい。

■ 作動説明



油圧回路内の圧力が、弁の設定値に達すると、弁が開いて、油の一部または全量を戻り側へ逃がし回路圧力を一定にしたり、最高圧力を規制してポンプや装置を保護する役目を果たします。

※ 流量が多い場合、使用油粘度が高い場合は圧力オーバーライドは長くなります。

※ 圧力オーバーライドは条件によって変わります。